

○水生生物モニタリング調査結果一覧（相馬市沖L）

<相馬市沖L 水質底質採取項目>

項目	一般分析項目			放射性物質分析項目		
	水質	底質	水質 (Cs)	水質 (Sr)	底質 (Cs)	底質 (Sr)
L-1	○	○	○	○	○	○
L-2	○	○	○	○	○	○
L-3	○	○	○	○	○	○

<相馬市沖L 現場測定項目>

項目	調査緯度・経度		調査日時		水質					底質		その他	
	緯度	経度	日	時刻 (水)	時刻 (泥)	水温 (°C)	泥温 (°C)	性状	色相	混入物	全水深 (m)	透明度 (m)	
L-1	37.82103°	140.96093°	H26.9.2	—	10:30	—	20.4	シルト混砂	10Y3/1	貝がら片	—	—	
L-2	37.81558°	140.97628°		8:40	9:57	20.4	20.4	細砂	7.5Y3/1	貝がら片	2.2	2.2(着底)	
L-3	37.82178°	140.97643°		9:05	10:17	20.4	20.3	細砂	10Y3/1	貝がら片	1.6	1.6(着底)	

<相馬市沖L 一般分析項目・放射性物質分析項目 水質>

項目	調査緯度・経度		調査日時		pH	BOD (mg/L)	COD (mg/L)	DO (mg/L)	電気伝導率 (mS/m)	塩分	TOC (mg/L)	SS (mg/L)	濁度 (度)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)	Sr-90 (Bq/L)
	緯度	経度	日	時刻												
L-2	37.81558°	140.97628°	H26.9.2	8:40	8.0	1.1	2.4	7.6	3,890	28.87	1.8	6	1.7	0.0073	0.022	0.0010
L-3	37.82178°	140.97643°		9:05	8.1	1.0	3.0	8.0	3,850	28.92	1.4	5	1.5	0.0061	0.019	—

<相馬市沖L 一般分析項目・放射性物質分析項目 底質>

項目	調査緯度・経度		調査日時		pH	酸化還元電位 E _{N.H.E} (mV)	含水率 (%)	IL (%)	TOC (mg/g-dry)	土粒子の密度 (g/cm ³)	粒度組成								Cs-134 (Bq/kg-dry)	Cs-137 (Bq/kg-dry)	Sr-90 (Bq/kg-dry)
	緯度	経度	日	時刻							礫 (2~75mm) (%)	粗砂 (0.85~2mm) (%)	中砂 (0.25~0.85mm) (%)	細砂 (0.075~0.25mm) (%)	シルト (0.005~0.075mm) (%)	粘土 (0.005mm未満) (%)	中央粒径 (mm)	最大粒径 (mm)			
L-1	37.82103°	140.96093°	H26.9.2	10:30	7.7	181	28.2	2.4	3.3	2.704	8.4	13.5	40.0	18.2	6.6	13.3	0.36	9.5	27	99	—
L-2	37.81558°	140.97628°		9:57	7.8	176	22.0	1.3	2.5	2.723	0.2	1.0	65.0	27.4	2.9	3.5	0.30	4.75	14	68	N. D. (0.21)
L-3	37.82178°	140.97643°		10:17	7.9	184	21.9	0.8	1.4	2.761	0.2	0.8	64.1	32.8	0.7	1.4	0.30	4.75	3.4	10	—

注) N. D. は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

<相馬市沖L 分析項目 水生生物>

地点	採取場所	調査緯度・経度		採取日	門	綱	目	科	種名	和名	個体数	採取重量 (kg-wet)	特記事項			Cs-134 (Bq/kg-wet)	Cs-137 (Bq/kg-wet)	Sr-90 (Bq/kg-wet)		
		緯度	経度										成長段階	胃内容物	測定部位					
L-1 L-2 L-3	松川浦	37.82103° 37.81558° 37.82178°	140.96093° 140.97628° 140.97643°	H26.9.2	藻類・植物	—	—	—	—	—	プランクトン (浮遊藻類)	相当数	0.011	—	—	—	26	79	—	
					緑藻植物	アサギ	アサギ	アサギ	<i>Ulva pertusa</i>	アサギ	相当数	0.35	—	—	—	0.36	0.70	—		
					被子植物	アサギ	アサギ	<i>Zostera marina</i>	アマモ	相当数	1.3	—	—	—	—	0.13	0.50	—		
					節足動物	軟甲	アミ	アミ	Mysidae	アミ科	283	0.33	成体	—	—	—	0.79	2.6	—	
					節足動物	軟甲	十脚	テボウエビ	<i>Alpheus brevicristatus</i>	テボウエビ	24	0.043	成体	—	—	—	N. D. (1.3)	2.2	—	
					節足動物	軟甲	十脚	テボウエビ	<i>Palaemon paucidens</i>	スジエビ属	110	0.020	成体	—	—	—	N. D. (2.6)	N. D. (2.1)	—	
					節足動物	軟甲	十脚	ヘミグラソ	<i>Hemigrapsus</i> sp.	イソガニ属	239	0.52	成体	—	—	—	2.1	5.9	—	
					節足動物	軟甲	十脚	チャリビ	<i>Charybdis japonica</i>	イシガニ	3	0.12	成体	—	—	—	N. D. (0.79)	1.4	—	
					軟体動物	二枚貝	カサガイ	カサガイ	<i>Crassostrea gigas</i>	マガキ	45	3.2	成体	—	—	—	0.61	1.9	—	
					軟体動物	二枚貝	マサガイ	マサガイ	<i>Ruditapes philippinarum</i>	アサリ	68	2.3	成体	—	—	—	0.83	2.7	—	
					脊椎動物	硬骨魚	カレイ	—	—	Pleuronectiformes	カレイ目	3	0.023	未成魚	—	—	—	N. D. (1.6)	N. D. (1.4)	—
					脊椎動物	硬骨魚	スズキ	タイ	—	<i>Acanthopagrus schlegelii</i>	クロダイ	11	0.030	未成魚	—	—	—	N. D. (1.3)	2.8	—
					脊椎動物	硬骨魚	スズキ	ニシキギ	—	<i>Pholis crassispina</i>	タケギンボ	3	0.0056	未成魚	—	—	—	N. D. (6.9)	N. D. (6.4)	—
					脊椎動物	硬骨魚	スズキ	ハゼ	—	Gobiidae	ハゼ科	16	0.038	未成魚/成魚	—	—	—	N. D. (1.1)	2.2	—
					脊椎動物	硬骨魚	ボラ	ボラ	—	<i>Mugil cephalus</i>	ボラ	84	0.47	未成魚	—	—	—	14	44	—
					脊椎動物	硬骨魚	ボラ	ボラ	—	<i>Liza haematocheilus</i>	メナダ	5	0.014	未成魚	—	—	—	3.9	12	—

※1：生物は、当該調査水域またはその周辺で採取したものである。

※2：水生生物を複数採取できた場合は、これらを混合して試料とした。

※3：複数種の混合試料においては、最も多く採取できた優占種を、和名に下線とした。

※4：生物試料は、全個体を測定することを原則とするが、消化器系に残留した未消化の餌料や底泥等は測定しないよう、内臓(胃、腸)の除去が可能な試料については、除去して測定した。

※5：成長段階の赤字記載は、鱗または耳石による年齢査定の結果を示す。

※6：プランクトン(浮遊藻類)とは、湖沼水または海水を40μmのプランクトンネットで濾した残留物を指す。

※7：河床付着物(藻類を含む)とは、石に付着した藻類をブラシ等で掻き落とししたものであるが、無機態のシルト・粘土等の微細粒子が含まれることがある。

※8：N. D. は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

※9：放射性物質濃度の数値には計数誤差等が含まれているが、本報においては記載していない。